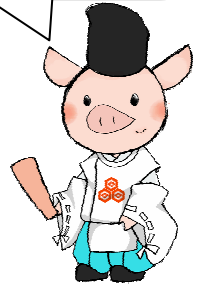


# 図書館だより

応援してます！  
平清盛



NO. 172 2012年8月号  
(2012年8月1日発行)

はつかいち市民図書館  
電話(0829)20-0333  
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

システム更新の正式な日程が決まりましたので、お知らせします。

システム更新に伴って、**9月26日(水)～27日(木)の期間**をはつかいち市民図書館、はつかいち市民大野図書館、はつかいち市民さいき図書館の全館が臨時休館いたします。

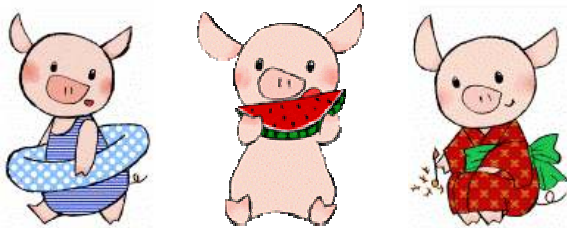
日頃、図書館を利用して下さっている皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、システムの改善と向上のために必要な作業となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、**図書館ホームページは9月25日(火)19時～28日(金)9時までご利用になれません**ので、ご注意ください。



## 《中央展示》

### 『この本おもしろいよ』



小学生・中学生向けに、夏休みの読書にオススメの本を集めて展示しています。

小学生低学年・中学年・高学年、そして中学生のそれぞれの年代に合わせて、たくさん本を用意しました。この機会にぜひ手に取ってみてください。

もし夏休み中に読みきれそうになくても、リストを作って置いてありますので、持って帰って気になる本からじっくり読んでいきましょう！

## 《さくらびあ展示》

### 『吉田堅治—祈り・生命の輝き—』

7月26日(木)～8月26日(日)の期間、はつかいち美術ギャラリーで「吉田堅治—祈り・生命の輝き—」の展示会が行われています。この展示会に合わせて、平和や生命、祈りに関する資料を集めて展示しています。



## 《テーマ展示》

### 『イギリスへ行こう!』

7月27日(金)から行われる第30回オリンピック競技大会の開催地は、イギリスのロンドンです。イギリスのガイドブックや歴史、文化など、開催地であるイギリスを知るきっかけとなる資料を集めています。

**展示期間：7月27日(金)～8月22日(水)**

## 平清盛と厳島神社②

平清盛が厳島神社と関わるきっかけとなったと言われる不思議な体験については、図書館だよりの6月号で紹介しました。

今月号では清盛が厳島神社の造営にどこまで関わったのか、史料をひも解いていきたいと思います。

厳島神社の造営は仁安三年(一一六八年)に行われました。

当時、神主であったという佐伯景弘の解文には、造営の理由とその規模について書き記されています。

海浜に立てられた神殿社屋は、波風により破損しやすく、その都度修理にあたっている状態でした。

そこで、本宮(現在の厳島神社を中心に弥山の山麓部一帯)に三十七宇・屏垣門・鳥居四基と、外宮(対岸の廿日市市地御前の地御前神社周辺)に十九宇・鳥居一基、つまりは大野瀬戸を挟んだ両岸に計五十六棟と鳥居五基という大規模な造営が行われました。

この造営は、私たちが今日目にすることができる社殿とほぼ同様の規模のものだと考えられています。

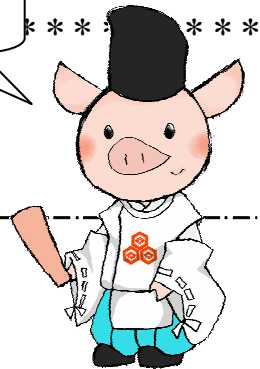
ちなみに神主・佐伯景弘は、佐伯郡の豪族でした。

仁安二年に従五位下となり、それ以降も出世して国司の地位までのぼりつめています。

また、彼は治承三年頃から平氏と名乗り、平氏との関係も縁深いものがありました。厳島神社の造営も平清盛の助勢があったからだと考えられています。

応援してます！

平清盛



### 《参考文献》

『厳島信仰事典』野坂元良/編 戎光祥出版 H175.9 イ

『宮島町史 特論編・建築』宮島町/編集 H217.6 ミ

## 今月の新刊(一般書)

図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

『絵本図書館』光吉夏弥/著 梶基樹/編 ブックグローブ社 019.5/ミ

『中世教皇史』G. パラクロウ/著 八坂書房 198.2/ハ

『徳川15代のすべてがわかる本』歴史読本編集部/編 新人物往来社 288.3/ト

『地域包括ケアシステム』高橋紘士/編 オーム社 369/チ

『「これ」だけ意識すればきれいになる。』小林弘幸/著 幻冬舎 498.3/コ

『母になるまでに大切にしたい33のこと』吉村正/著 島袋伸子/著 WAVE出版 598.2/エ

『モールで作ろう』くまだまり/著 マガジンランド 594.9/ク

『すべてがわかる世界遺産大事典』上・下

世界遺産アカデミー/監修 世界遺産検定事務局/著 世界遺産アカデミー/世界遺産検定事務局 709/ス

『惜襟荘だより』佐伯泰英/著 岩波書店 914.6/サ

『よみがえる力は、どこに』城山三郎/著 新潮社 914.6/ソ

『ひなこまち』畠中恵/著 新潮社 F/ハ

『清須会議』三谷幸喜/著 幻冬舎 F/ミ

『秋思ノ人』佐伯泰英/著 双葉社 BF/サ

『ピブリア古書堂の事件手帖』3 三上延/著 アスキー・メディアワークス BF/ミ





# 新刊

# ことものほん

## 『かあさんふくろう』

イーディス・サッチャー・ハード/作 クレメント・ハード/  
絵 おびかゆうこ/訳 偕成社 E/ハ

りんごの木の巣穴の中でかあさんふくろうはたまごをあたため、4羽のヒナをかえしました。子育てから巣立ちまでのふくろう一家の一年を描いた科学絵本。紺とこげ茶の2色の木版画でふくろうの姿態を正確に描写し、美しさと詩情をともなった物語としてつづられています。

## 『願いのかなうまがり角』

岡田淳/作 田中六大/絵 偕成社 913/オ

「雲にだれかすんでたら、おもしろいなあ」と、ぼくが言うと「おじいちゃんもそう思てな。」と、若いころの話をぼくだけにしてくれた。それは、雨の中を雲まで泳いで行って、カミナリの娘に出会って恋をして一。あるはずないけど、あったらいいなこんなこと。表題作のほか、7つの愉快な話が関西弁で展開されている。

### その他の新刊

『よるの美容院』市川朔久子/著 講談社 913/イ ※第52回講談社児童文学新人賞受賞作

『八月の光』朽木祥/著 偕成社 913/ク ※被爆二世の作者が実在のモデルをもとに、原爆投下のあとを生き抜いた10代の少年少女を描いた物語を3話収録。「物語のなかの少年少女たちは過去の亡霊ではない。未来のあなたでもあり、私でもある」(作者のあとがきより抜粋)

『赤ずきん』フェリス・ホフマン/画 大塚勇三/訳 福音館書店 E/ホ ※ホフマンが孫に作った手稿絵本からの出版

### ミニブックトーク

### 新刊児童書から「世界一」の本を紹介!

7月27日に開幕したロンドンオリンピック。連日新しい記録が生まれ、世界一が決まります。今月はこの夏のオリンピックにちなみ、新刊児童書の中から「世界一」に関する本を紹介します。

スポーツの記録の一番といえば、走る速さや跳ぶ距離、対戦の勝敗などを想像しますが、世界一の記録はそれだけではありません。例えば、最年少でオリンピックの金メダリストになった選手やオリンピックに9回も出場した最多出場記録の選手なども世界一なのです。その他11時間もかかったテニスの試合や8時間続けたけん玉の最長時間の記録、野球の試合で監督がホームランを打った記録やサッカーの試合で開始わずか9秒で退場になった最速記録など、珍しい記録や失敗・反則の記録も紹介されています。さくらんぼ種飛ばしの世界一記録16.05mならあなたも挑戦できるかも。(①)

イングランドに住む8歳9ヵ月のジョシーはある朝、自分の不思議な力に気がつきました。なんと自動車を片手で持ち上げるほどの力持ちになったのです。はじめは鉄柵に挟まれた同級生を助けたり、暴走する車を横断歩道の上で止めたりし、その力は大いに役立ちますが、新聞やテレビで紹介されて有名になると一家の生活は一変! アメリカからやってきたミスター・ツースーツによって、力くらべの見世物にされてしまいます。スーパーマンのように人の役に立ちたいとジョシーは願うのですが…。(②)

今、日本で話題の世界一といえば「東京スカイツリー」。観光スポットとして人気ですが、テレビやラジオの電波を安定して各家庭へ送信するために建てられた高さ634mの電波塔です。2003年に建設が企画されてから2012年の完成までには、設計士や鉄鋼員、照明コンサルタントなど約58万人の作業員が工事に関わりました。その様子を③では写真を中心に、④では細部まで描かれたイラストと吹き出しで楽しく、⑤では作業員たちの「しごとば」である、鉄骨をつりあげるタワークレーンの操縦室や展望台へ昇るエレベーターなどから東京スカイツリーのヒミツと魅力を教えます。(③~⑤)

①『スポーツなんでもくらべる図鑑③すごい・めずらしい記録』監修/大熊廣明 ベースボール・マガジン社 780/ス ※シリーズあり。①大きさ・重さ、②速さ・きより

②『世界一カもちの女の子のはなし〜マジカル・チャイルド①〜』サリー・ガードナー/作 三辺律子/訳 小峰書店 933/カ

③『図解東京スカイツリーのしくみ』NHK出版/編 NHK出版 526/ス

④『図解絵本東京スカイツリー』モリナガ・ヨウ/作・絵 ポプラ社 526/モ

⑤『しごとば④東京スカイツリー』鈴木のりたけ/作 ブロンズ新社 366/ス



# 「子ども司書」養成講座実地研修



広島県教育委員会主催で、県内の小学生5・6年生を対象に「子ども司書」養成講座が行われています。

「子ども司書」とは、読書の楽しさ・大切さを学校や地域で広める、読書活動のリーダーとなる子どもたちのことです。

「子ども司書」を目指す子どもたちは、2日間の全体研修を受けた後、地域の図書館で実地研修を行い、学校や図書館で活動します。

はつかいち市民図書館でも、7月28日(土)・30日(月)・31日(火)の3日間、「子ども司書」の養成講座を受講している子どもたちの実地研修を行いました。

返却された本のバーコードを読み込む作業を行っています。



本に透明なブックカバーをつける作業を教えてもらっています。

はつかいち市民図書館の実地研修は、おはなし会を見学したり、カウンターで返却や貸出を行ったり、返却された本を棚に戻すなどの図書館の主な仕事を体験してもらいました。また、秋の活動では、同年代の子どもたちへ自分のオススメの本を紹介するポップをヤングコーナーに飾る予定です。

\*\*\*\*\*

## 8月の図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 ◎	4
5	6	7	8	9	10	11 ★
12	13	14	15	16	17 ◎	18
19	20	21	22	23 休館	24	25 ★
26	27	28	29	30	31	

### ◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※相談窓口で整理券をお渡ししています。カウンターにお問い合わせください。

### ★おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

※場所はいずれも図書館会議室です。